

各位

上場会社名 東京エレクトロン デバイス株式会社
 代表者 代表取締役社長 徳重 敦之
 (コード番号 2760)
 問合せ先責任者 財務部長 田中 弘毅
 (TEL 045-443-4000)

2022年3月期第2四半期(累計)及び通期連結業績予想 並びに中間配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年4月27日に公表した2022年3月期第2四半期(累計)及び通期連結業績予想並びに中間配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	72,000	1,500	2,000	198.26
今回修正予想(B)	81,000	2,000	2,400	237.91
増減額(B-A)	9,000	500	400	
増減率(%)	12.5	33.3	20.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	61,901	1,261	823	81.94

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	154,000	5,100	4,400	436.17
今回修正予想(B)	163,000	5,600	4,800	475.82
増減額(B-A)	9,000	500	400	
増減率(%)	5.8	9.8	9.1	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	143,268	4,625	3,143	312.38

修正の理由

データ通信量の増大等を背景とした世界的な半導体需要の拡大が続いております。当社グループでも半導体及び電子デバイス事業において、産業機器向けや車載向けをはじめとする幅広い分野で半導体製品の販売が好調に推移していることから、第2四半期連結累計期間の業績予想を上記の通り修正することといたしました。

半導体及び電子デバイス事業における受注は好調に推移しておりますが、半導体需給逼迫や新型コロナウイルス感染症の拡大による影響等を引き続き精査しており、第3四半期以降の業績については現時点で期初予想を据え置いております。通期連結業績予想について修正の必要が生じた場合には速やかに公表することといたします。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2021年4月27日発表)	—	80.00	—	95.00	175.00
今回修正予想	—	95.00	—	95.00	190.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (2021年3月期)	—	40.00	—	85.00	125.00

修正の理由

当社では、今後の設備投資や研究開発に係る資金需要や運転資金の動向を勘案し、連結配当性向40%を目安としております。この方針と前項の業績予想修正を踏まえ、中間配当予想を1株当たり95円に増額修正いたします。これにより、年間配当予想は1株当たり190円となります。

(注)本資料に記載している業績予想及び将来に関する内容は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により、予想数値と異なるものとなる可能性があります。

以 上